



F

•

K

•

C

THE
TIMES

FURANO KOTOBUKI COLLEGE

富良野市教育委員会教育振興課社会教育係

電話 0167-39-2318

文責：上 用 眞一郎

暑い夏も終わり？…朝晩は涼しいです！

19日、月曜の朝、カーテンを開けると外は朝靄に包まれていました。半袖では寒いくらいでしたが、とても気持ちの良い朝でした。片手にゴミ袋、片手にスマホをもって一歩外へ。夏涼（なつすず）という言葉がピッタリ、朝靄に包まれた大麓山を眺め、収穫を待つ玉ねぎたちの気持ちになって一句…

「朝靄の大麓山は早秋か」「夏涼し大麓の山実り待つ」感じたままで一句つくりました。

さて、お盆も終わりました。皆さんはいかがお過ごしでしたか。夏の疲れはありませんか。私は少々夏バテ気味です。蒸し暑く寝苦しい日が続いたので、熱中症の初期症状かも知れません。来年こそ快適な夜を過ごす工夫を考えています。

娘も台風7号の影響も少なく、17日に無事に神奈川に帰りました。年に2回、お盆とお正月に帰省していますが、17日の最終便を見送るデッキは寒いくらいでした。

ちなみに、翌日の娘からの帰宅メールは「ただいま～激暑!」。神奈川では連日36℃が続いているそうです。これからもまだまだ暑い日が続くようですが、娘はさらりと元気です。



本日 21 日の予定

クラブ学習、コーラス・踊り、学年(課題)別研究

9 時 30 分 朝の集い
10 時 00 分 クラブ学習
12 時 00 分 昼食・休憩
13 時 00 分 踊り・コーラス
14 時 10 分 学年(課題)別研究
15 時 00 分 帰りの集い

10 月 16 日に開催される三市町芸能発表会の前日、15 日に作品展示を行います。各クラブで準備をお願いします。また、昨年度の卒業式で制作した「寄せ書き」も展示します。改めて提案しますので、協力をお願いします。

次回、8 月 28 日(水)
「サンエーホール」に集合してください。

第一部：野村家三代 パリに舞う

第二部：野村万作・萬斎狂言劇場 特別版
狂言「檜山節考」

09 時 45 分	～	10 時 00 分	朝の集い一日「サンエーホール」での学習です。
10 時 00 分	～	11 時 30 分	第一部
12 時 30 分	～	13 時 30 分	第二部
13 時 30 分	～	14 時 00 分	連絡・帰りの集い

高文連の開催のため、昼食をとる会場がありません。ロビーを利用するか帰宅でとることになります。

パリ・オリンピックにちなんで、2018 年のパリ公演までの狂言師野村家三代を追うドキュメンタリーを視聴します。狂言文化の歴史に触れることができます。

奈良時代に中国から伝わった能と狂言は、平安時代に「猿楽」として庶民の間で流行し、滑稽な演劇として発展しました。しかし、時代が変わり武家社会になると、能と狂言は庶民から切り離され、武士のたしなみとして喜劇の要素を除いた形で幕府の保護下に置られました。室町時代から江戸時代の 500 年間、庶民から離れましたが、その間に「歌舞伎」「文楽」「落語」が庶民の間で生まれ育ちました。

そして、歴史は動き、江戸幕府が滅亡します。能や狂言の行き場がなくなり、庶民のもとに復活させるために狂言師たちの草の根運動が始まります。そんな狂言の歴史と未来を繋ぐドキュメントです。

第二部では、深沢七郎原作「檜山節考」を鑑賞します。老いた母を演じる野村万作は「老いには老いの華がある」と語ります。狂言をいかに広めるか、ただの笑いではなく人の心に感動を与える狂言にするか、故老の狂言師たちの反対を押し切って若き野村万作の挑戦、当時ベストセラーだった「檜山節考」を「狂言檜山節考」に仕上げました。

カラスを演じる野村萬斎が老婆に白い布をかぶせるシーンは、雪を表現しており、狂言ならではの滑稽さがたまらなく切ない、私たちに感動を与える、正に必見です。これを機会に狂言の魅力を探ります。どうぞ、お楽しみに！

俳句講座

前回の俳句講座3では、自由兼題の俳句づくりを行いました。会議室がとても暑かったため、前半はエアコンのある2階のロビーや1階の図書館に移動し、できたら橘先生から指導を受けることになりました。

皆さんすぐに移動されるのかと思いましたが、数人が異動しましたがすぐに戻り、暑い中でも自由な雰囲気の中で「あーでもない、こーでもない」と相談しながら俳句をつくりました。あっという間の2時間でした。

俳句歳時記や国語辞典を持参した人もいましたが、今ではネットで季語を調べることができます。私も季重ねがないかを調べながら2～3句作りました。



俳句を作る喜びは、5・7・5の31文字の制約があることです。この決まった音数の中で、自然や、日常生活を自分の目と心でどのような見つけているのかを表現するのです。そうすると、自分には表現力がないことに気づきます。表現力とは、「ことば」そのものです。その「ことば」を知らないということです。

俳句歳時記には数えきれない季語がありますが、使い慣れていない季語はなかなか使いこなせません。口語調で作る俳句も良いのですが、何となく川柳っぽくなり、文語調で作りたいという好奇心と重なり、途中で挫折することもあります。でも、その積み重ねが俳句の魅力に繋がっていくのだと思います。

始まったばかりです。希望を持ちつつ、ことぶきの皆さんと言葉を共有、また共感しながら楽しい知的なコミュニケーションに繋がていきましょう。

新しい言葉の発見と学びに触れる俳句講座はとても楽しいです。



学年別研究「演劇」・自治会役員会



前回の午後、学年別（課題別）研究の時間を設定しました。30℃を超える暑さだったため、エアコンの効いた2階のフロアを利用して研究を行いました。

第2研究生は「演劇」と平澤さんの学年の2班、本科2年生の皆さんが熱心に活動していました。

8月も後半を迎え、暑さ対策もあと少し、工夫して乗り切りましょう。

同じく、自治会役員会も涼しい場所で行いました。

内容は、10月16日開催の三市町芸能発表会についてです。今後、山部校自治会とも相談し、より具体的に進めていきます。





ティー・タイムコーナー

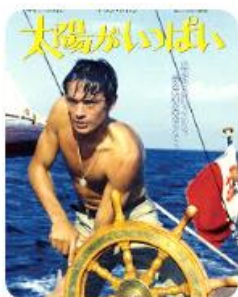


今年はスモークツリーの花がたくさん咲きました。私は脚立で花を採るだけでしたが、妻と娘は半日かけて、まるで大きなフワフワのドーナツのようなリースを二つ仕上げました。



しばらく乾燥させてからバラを周りに散らして娘のマンションと我が家の正面に飾ります。

ところで、8月18日、アラン・ドロンが亡くなりました。「太陽がいっぱい」の写真が新聞



に掲載されていますが、私にとって、映画とはフランス映画であり、フランス映画といえばアラン・ドロン、たやすく彼の話題をするのは今回は控えめです。近年、セリーヌ・ディオンとのデュエットで囁くアラン・ドロンにはまいます。

アラン・ドロンのひとときわ輝く光と影に献杯。

お薦めのレシピ

「豚キムチのはるさめ炒め」はいかがでしょう。

豚肉とキムチの黄金コンビに、はるさめを加えてボリュームアップ！豚こまキムチで疲れを撃退！試してみませんか……



(材料 2 人分)

豚こま切れ肉…150 g
A：しょうゆ、ゴマ油…小さじ 2
にら…1/4 わ
白菜キムチ…100 g
緑豆はるさめ…20 g
もやし…1/2 袋
白すりごま…大さじ 2

下ごしらえをする

①耐熱ボウルに豚肉、Aを入れてもみ込み、10分ほどおく。にらは4cmの長さに切り、キムチは食べやすく切る。

レンジで加熱する

②①のボウルの豚肉にキムチを広げてのせる。

はるさめは水にくぐらせてからキッチンばさみで半分の長さに切ってキムチの上にのせ、その上にもやしをのせる。

③ふんわりとラップをかけてレンジで約8分加熱する。取り出して全体を混ぜ合わせ、ごまを加えてさらに混ぜ、汁を吸わせる。最後ににらを加えてさっと混ぜ、器に盛る。

ポイント

はるさめはキムチともやしではさむように加熱すればもどす手間いらず。 **いかがですか…**

<2010 年レタスクラブムック参照>